



## 第41回 CReATE Seminar

Society 5.0 研修会 (第17回)

### ユース防災プロジェクト (南あわじ市教育委員会と連携) に参加した学生が体験を語りました!

開催日時: 2023年11月20日(月) 16:40~18:00

場所: 加東キャンパスオープンセミナールーム

報告者: 学校教育学部3年 阿部真依、高篠慶子、堀内美咲



プロジェクト立案者: 南あわじ市教育委員会 大本晋也氏、浜田啓久氏

主催: 先端教職課程カリキュラム開発センター (C-TEX)、ボランティアステーション

南あわじ市教育委員会 (教員養成フラッグシップ大学連携機関) 主催の「ユース防災プロジェクト」に参加した学部3年生から、2年間のプロジェクトの成果を報告してもらいました。学生が他大学の学生や教育委員会とどのように連携して防災教育に取り組めるのかなど、このプロジェクトの持つ可能性を共有し、学生のボランティア活動への参画を教育大学としてどのように支援できるのか、16人の参加者全員で考えました。

このプロジェクトは、南あわじ市教育委員会に新設された「学ぶ楽しさ支援センター」の開所記念事業として準備さ



れ、プロジェクト本番は8月21日~23日に国立淡路青少年交流の家を中心に行われました。実行委員として本学をはじめ、鳴門教育大、宮城教育大や県立淡路三原高校、舞子高校の学生・生徒など、

様々な機関に所属する人たちが参加しました。

本研修会では、南あわじ市教育委員会からこのプロジェクトの趣旨を説明していただいた後、学生が8月22日に実施した「観光客向け防災マップワークショップ」で南あわじ市を訪れた外国人観光客向けの防災マップ作成について報告しました。また、活動に関連したディスカッションテーマが示されました。

その後、大本先生のファシリテーションで、主体性のある子どもを育てる、大学生同士の繋がりを活かす、自分の強みを活かすという観点で防災教育に関するワールドカフェ風の対話を行いました。



参加者からは、「学生が行政と協力して、課題に取り組む学習が、とても素晴らしいと思いました。」「自身が受けてきた防災教育を批判的に見つめなおす機会をいただきました。」などの感想が寄せられました。(満足度 4.71)